

扱い：配布後解禁  
令和6年2月29日  
記者発表

## 建設現場における生産性向上・働き方改革に向けて 『工事書類スリム化ガイド』を策定！

北陸地方整備局では、建設業における働き方改革の一環として、工事書類簡素化のためのポイントを周知して参りました。

今般、現場技術者の負担軽減のための5つの要点を柱に、具体的に解説する『工事書類スリム化ガイド』を新たに策定しました。

### ■ 『工事書類のスリム化ガイド』の位置付け

本ガイドは、北陸地方整備局発注工事において、工事書類のスリム化や受注者・発注者間における役割分担の明確化等、現場技術者の負担を軽減するための観点を示すとともに、具体的な取組み事例を紹介するものです。

受・発注者双方で本ガイドを十分に理解し、実施することが重要です。

本ガイドは、北陸地方整備局のホームページに掲載しています。

<掲載場所> [https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/kansoka\\_index.html](https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/kansoka_index.html)

北陸地整HP>技術・建設産業>生産性・品質向上>工事書類の簡素化について

管内各県記者クラブ 管内各県専門紙	(問い合わせ先)	
	国土交通省北陸地方整備局 企画部 工事品質調整官	Tel 025-280-8880 Fax 025-280-8861 古山 利也 (内線3130)

# 工事書類スリム化ガイド を策定しました

## ～ 現場技術者の負担軽減のために ～

このガイドは、建設現場における生産性向上・働き方改革の実現に向けて、工事書類のスリム化や受注者・発注者間における役割分担の明確化等、現場技術者の負担を軽減するための観点を示すとともに、具体的な取組み事例を紹介するものです。

### 工事書類スリム化ガイド

～ 現場技術者の負担軽減のために ～

#### 5つの要点

Main Points



令和6年2月

北陸地方整備局 企画部  
技術管理課

## 現場技術者の負担軽減を図るための取組み

### [5つの要点]

#### 1. 受注者と発注者の適切な役割分担

双方の役割分担や責任区分を明確化し、受注者への要求を適正化します。

#### 2. 受注者と発注者のコミュニケーションによる円滑な施工

工事円滑化推進会議の開催により、工程の停滞、施工計画書等の作り直し、下請契約や材料手配等の手続きのやり直しを回避します。

#### 3. 真に必要な書類のみを適時作成

不要な資料を作らない・求めないようにします。

#### 4. 電子データの活用によるペーパーレス化

ペーパーレス化により、紙資料のコピー・ファイル綴じ作業の削減、二重提出を不要とします。

#### 5. 情報通信機器の活用等により、各種打ち合わせ・段階確認・検査等を効率化

関係者の移動や待ち合わせ、準備等にかかる時間を削減します。



本ガイドを遵守し、実践しましょう！

### たとえば

- 受注者が行った照査の結果により生じた設計図書の見直し修正、追加調査等は、発注者の責任で実施する
- 契約締結後、速やかに「施工条件確認部会」を開催し、関係機関協議の進捗状況、施工上の課題等について、受・発注者間で共有する
- 変更施工計画書は、施工計画に大きく影響しない場合は提出不要とする
- 遠隔臨場による立会・確認、検査を活用する

など、42項目の取組みを示して解説

スリム化ガイドはこちらから↓

[https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/kansoka\\_index.html](https://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/kansoka_index.html)

北陸地方整備局  
企画部 技術管理課

具体的な取組み